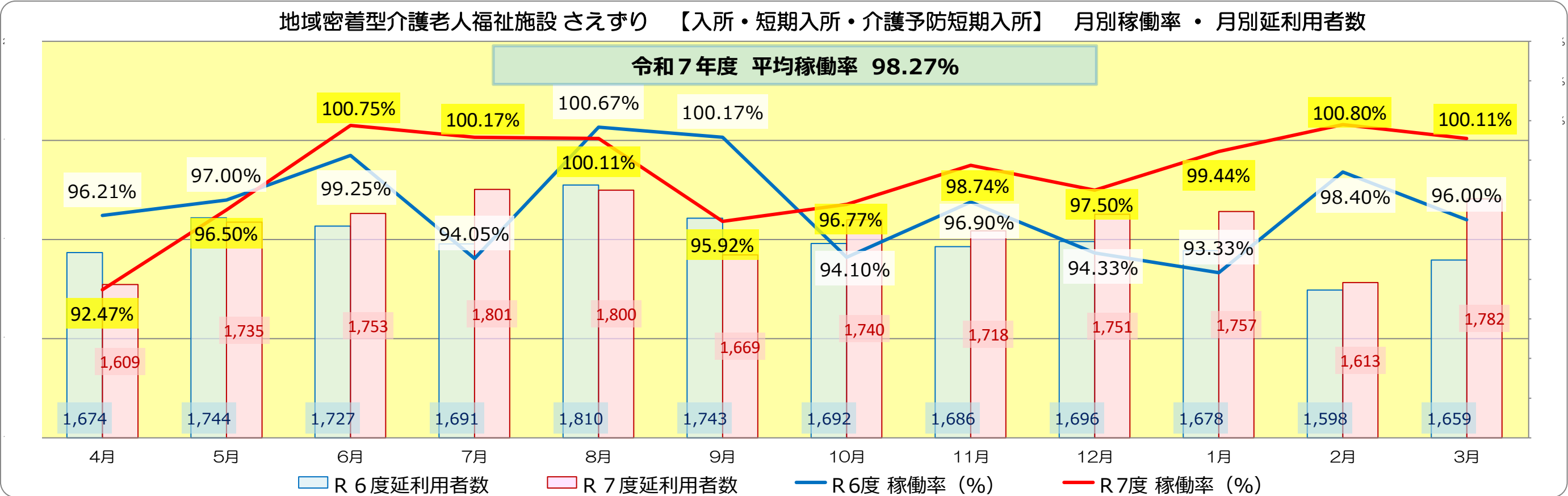
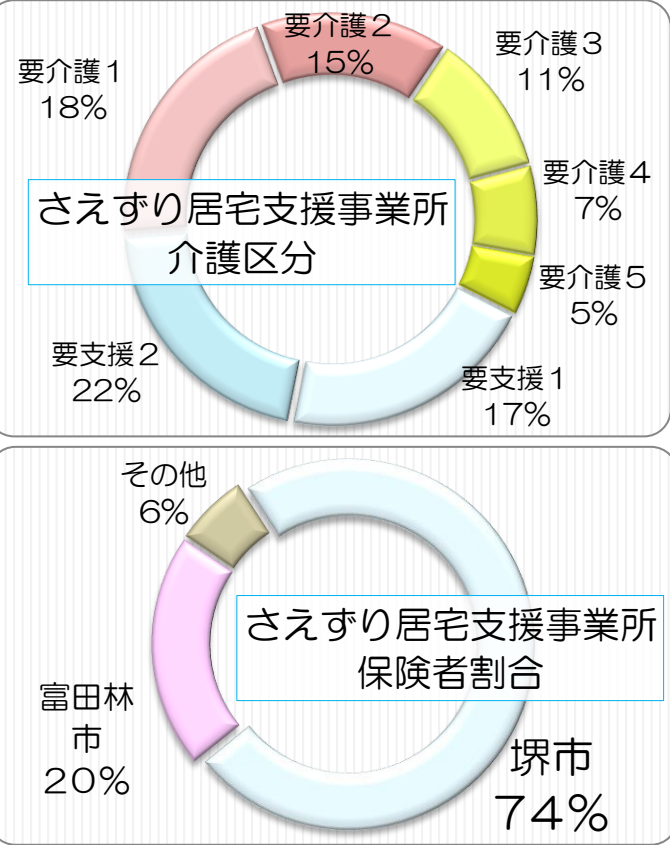
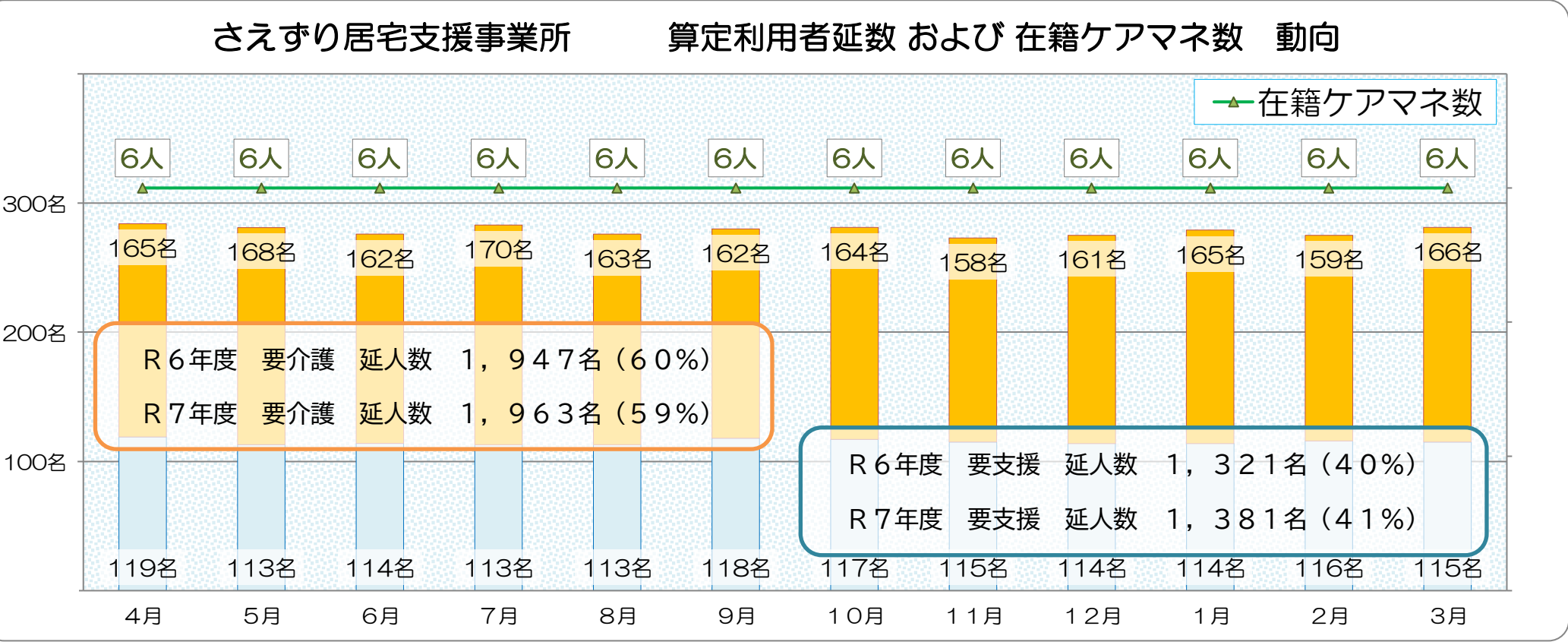
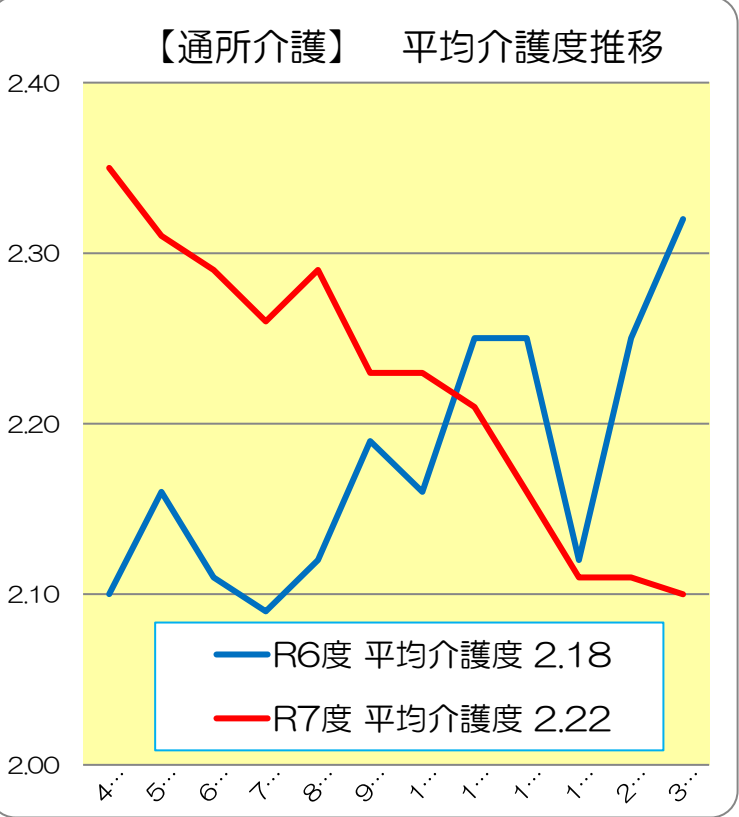
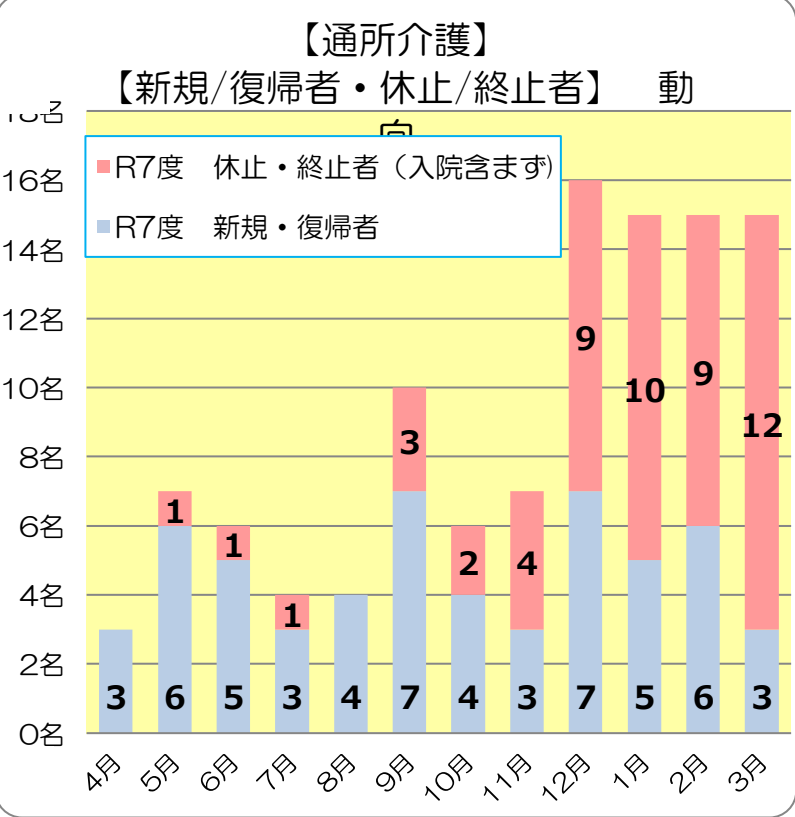
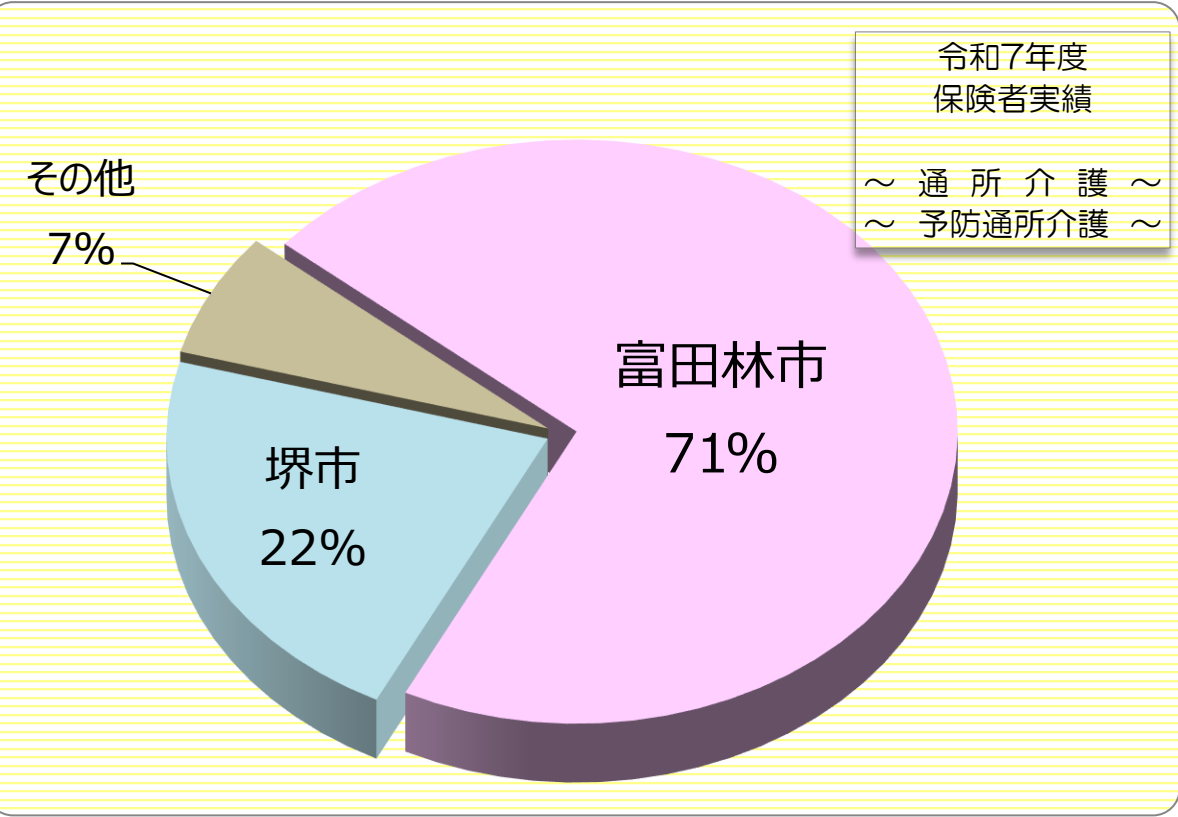
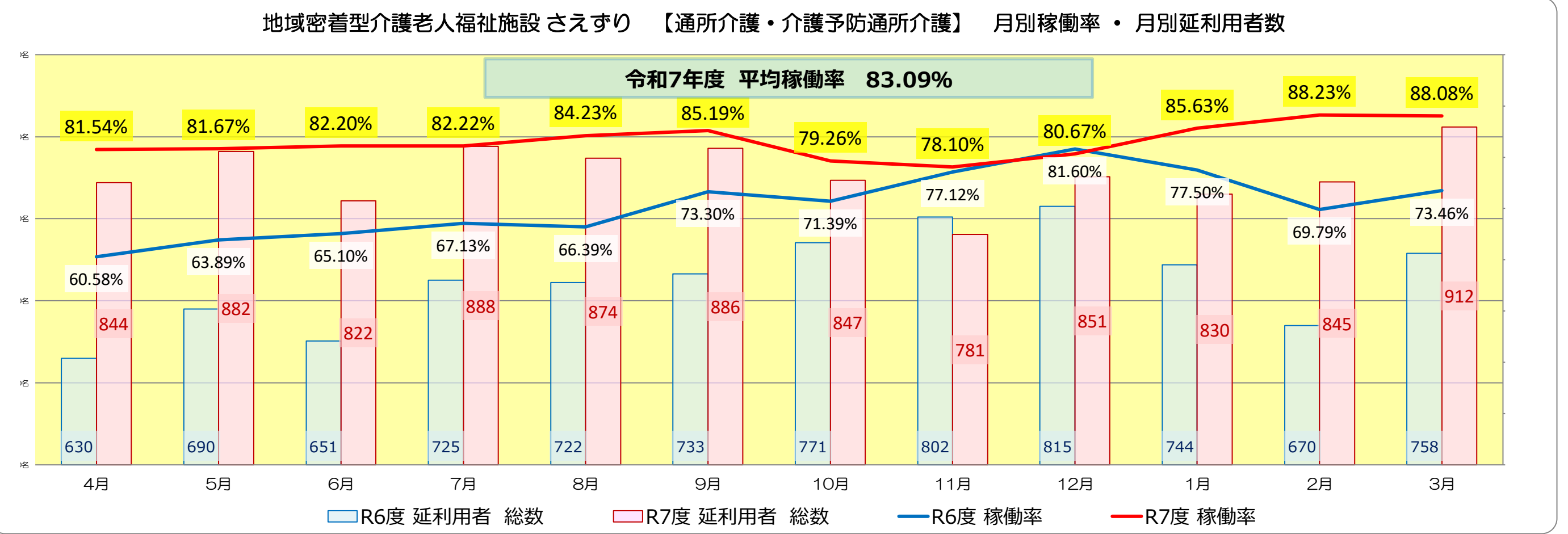
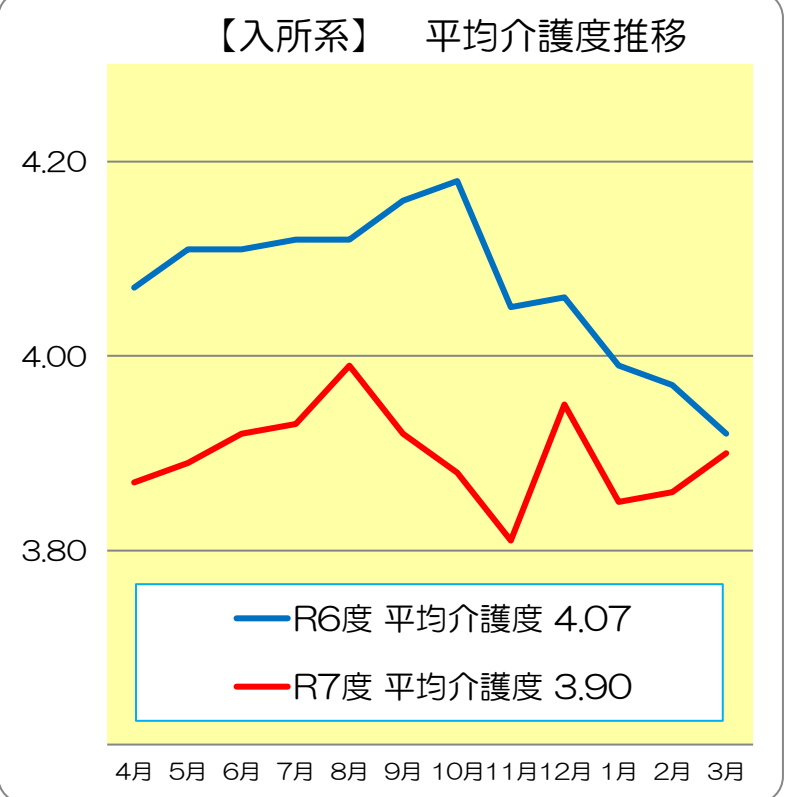
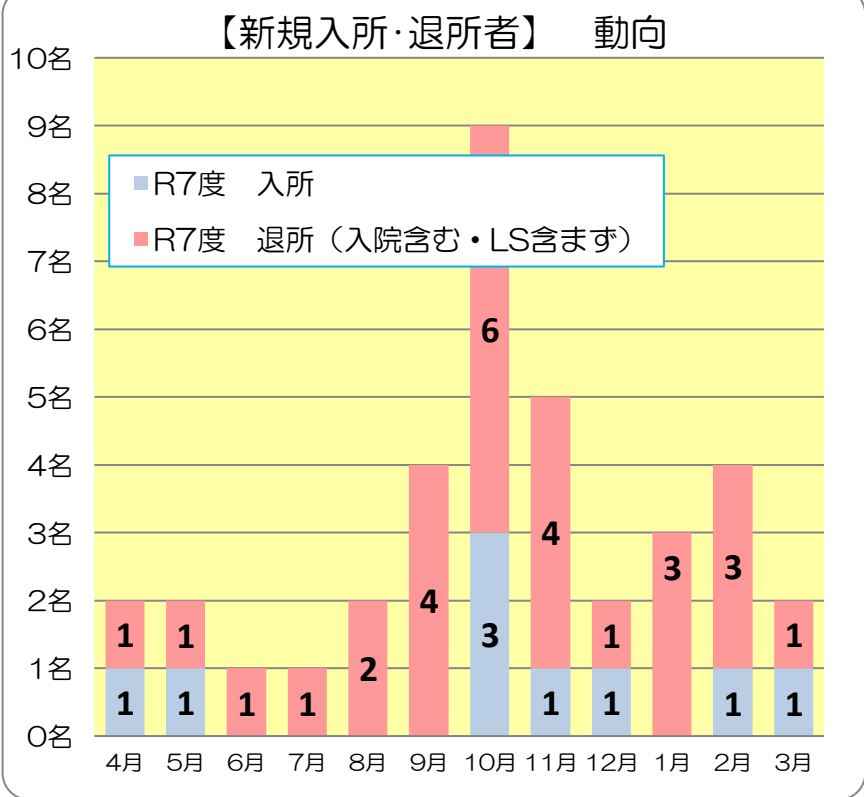
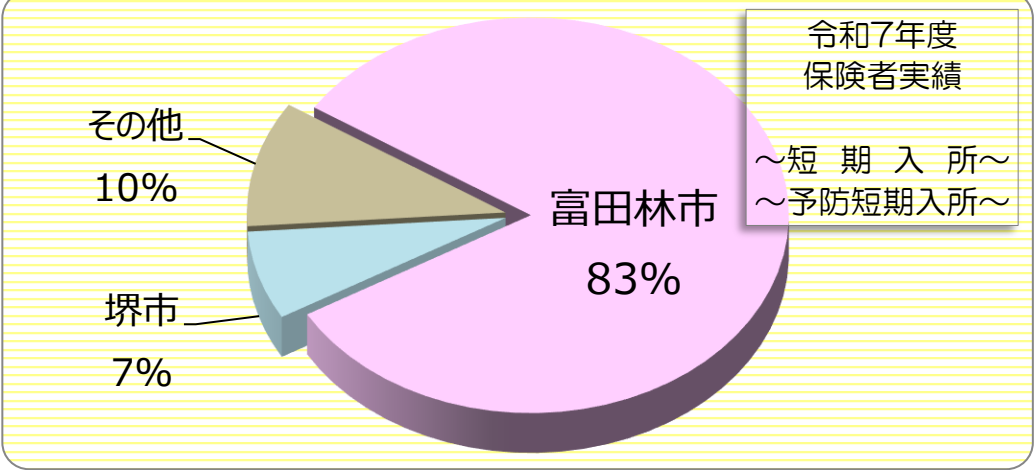


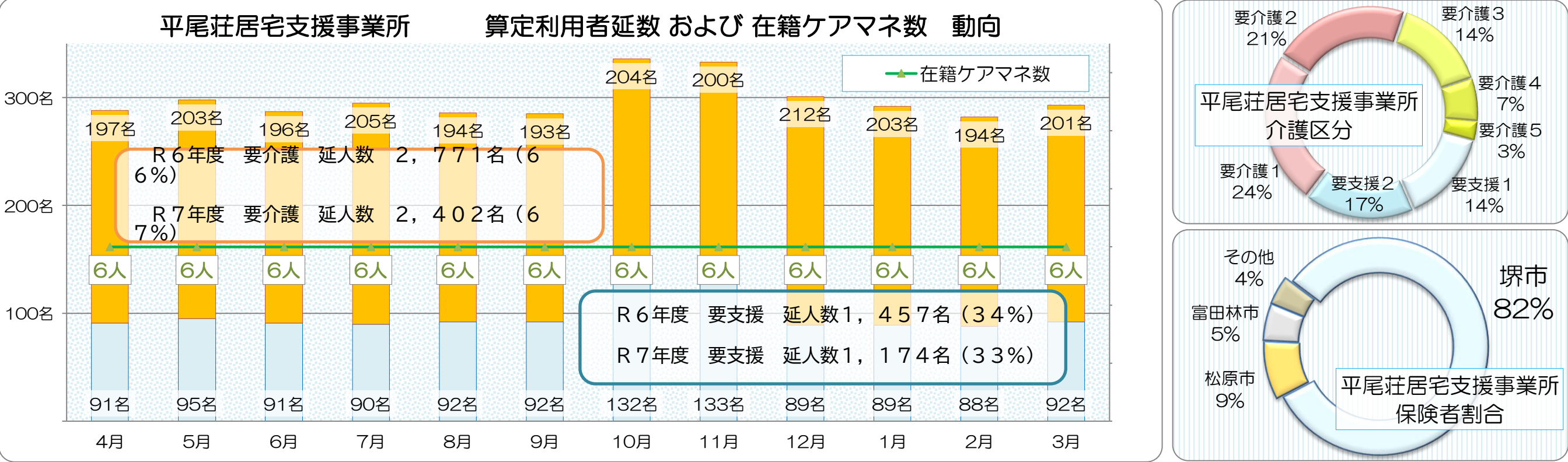
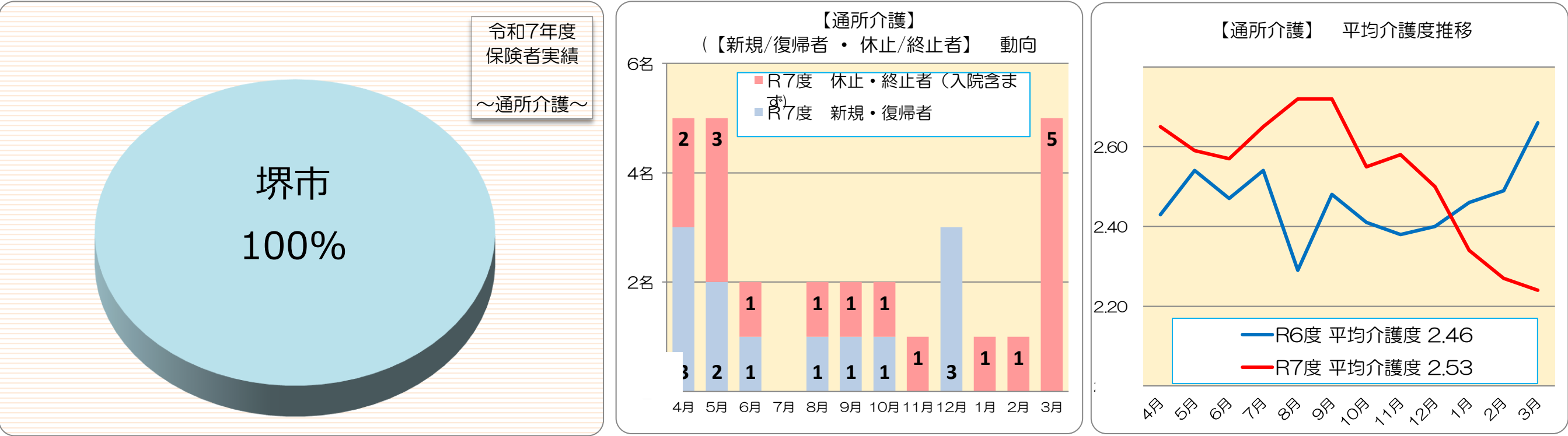
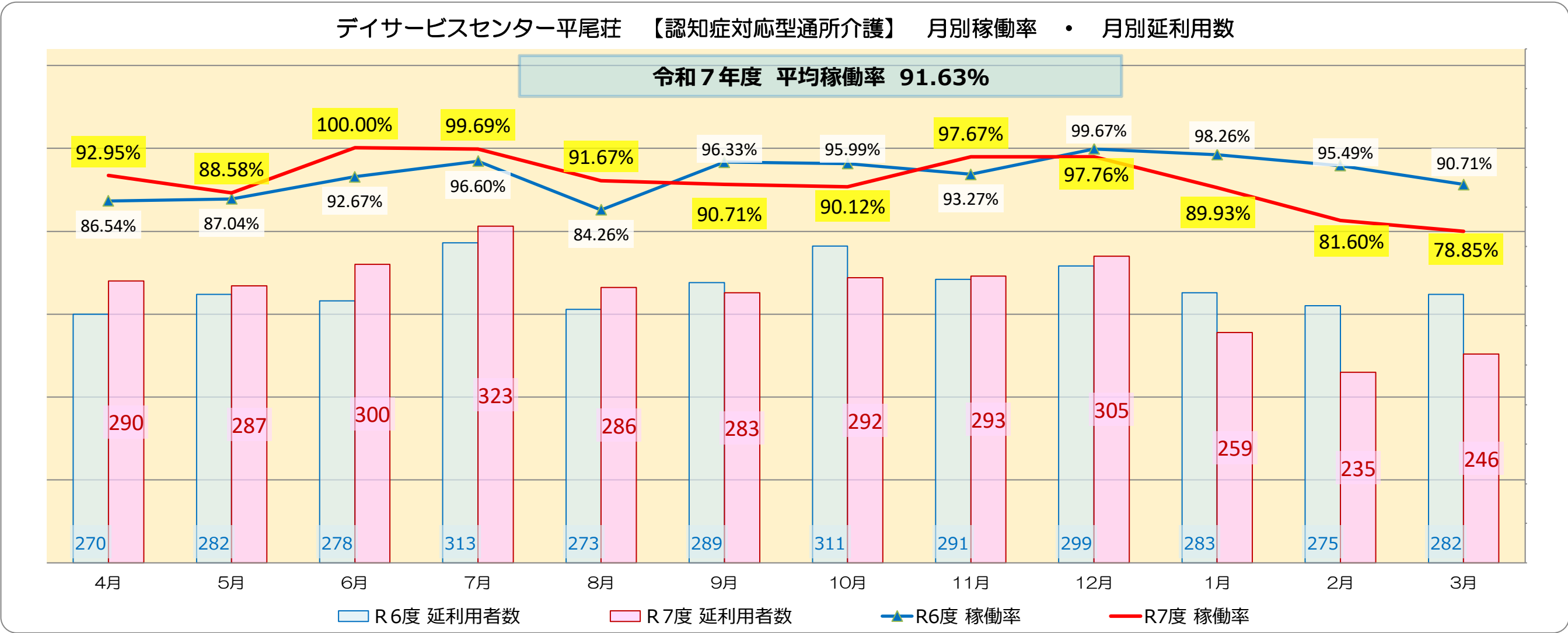
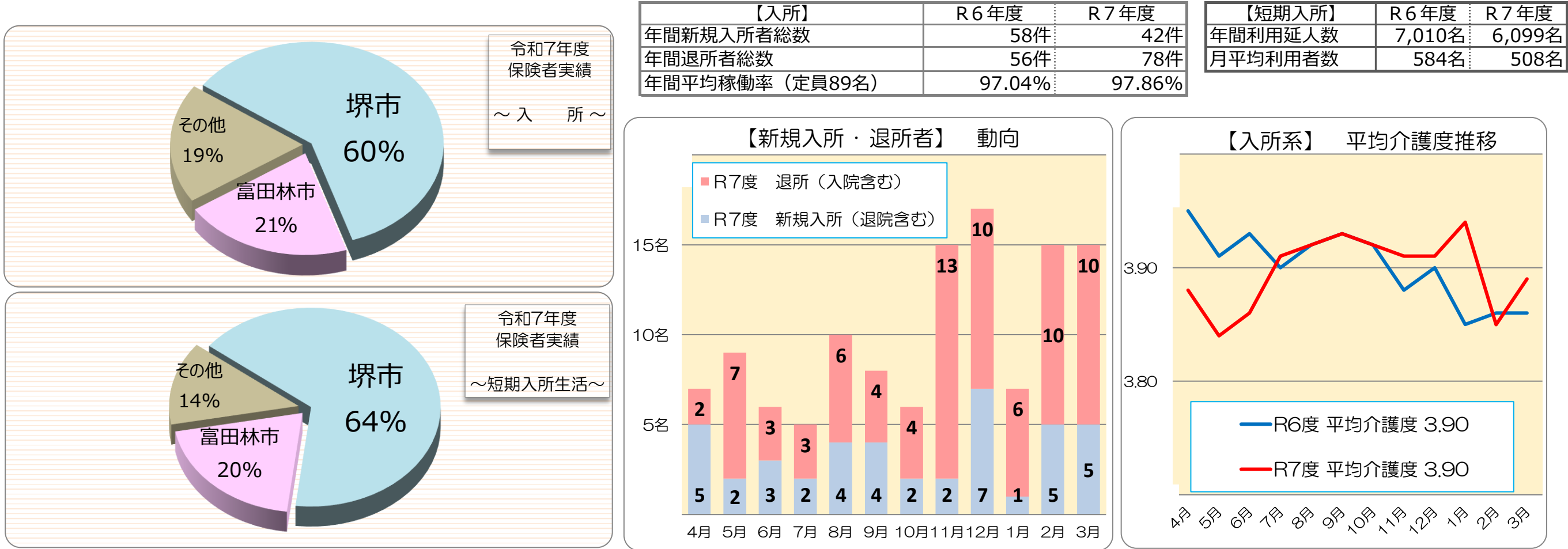
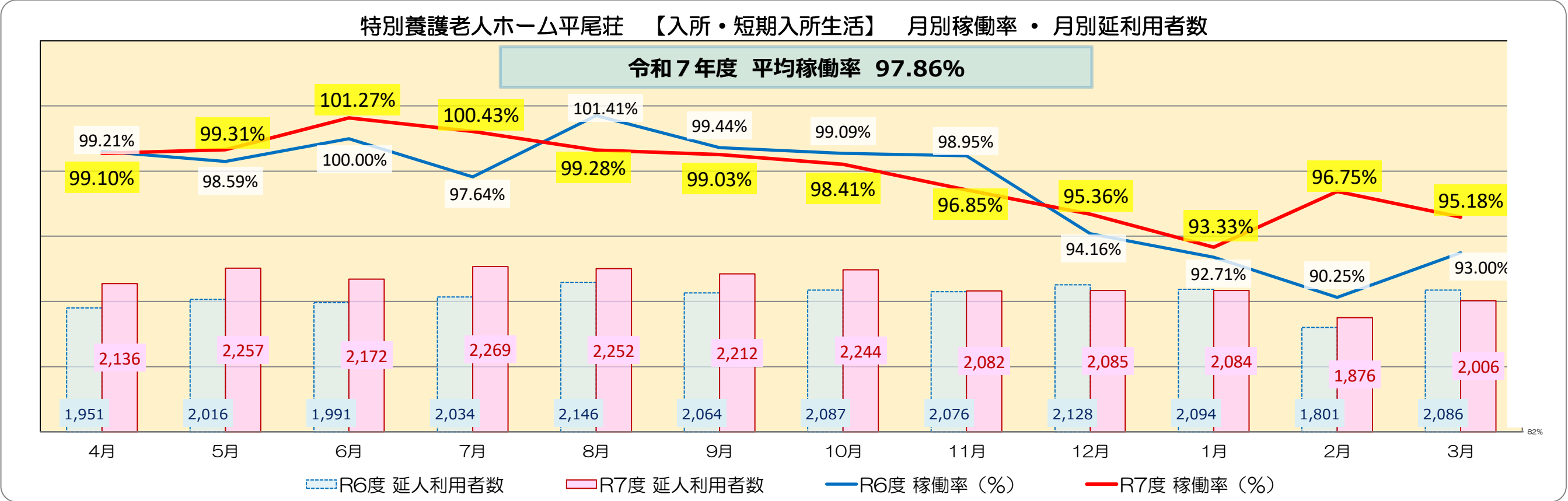
令和7年度 事業報告													
地域密着型介護老人福祉施設 さえずり		介護老人福祉施設 平尾荘		介護老人保健施設 ホットスプリング美原		グループホーム ファミリーハウス美原		サービス付き高齢者向け住宅 さえずり		訪問介護事業所 訪問看護事業所 てんじゅ			
地域貢献	事業計画	事業報告	事業計画	事業報告	事業計画	事業報告	事業計画	事業報告	事業計画	事業報告	訪問介護	事業計画	事業報告
	① 諸活動を通し認知度を高め、気軽に立ち寄って頂ける施設づくりに取り組む。	① 会議室の提供、葛城中学校フェスタや在宅介護支援センター主催で介護教室を開催しました。	① 困難事例への取り組み 困難事例に積極的に取り組む	① 認知症・医療依存度の高い利用者への対応について、多職種で情報共有し、チームで支援を実施した。	① 在宅生活支援 在宅復帰先の関係機関との連携	① 各関連機関との諸調整、多職種協働に努め、老健の役割である在宅復帰支援を推進しました。	① 地域住民の方と共存できる関係づくり 良い環境で暮らし続け住み慣れた地域となるようサポートします	① 施設及び近隣の住宅周りの散策 長距離を歩く事が難しい方は施設近辺の歩行及び外気浴を行っています	① 地域へのさらなる理解と共存	① 4年が経過し地域の自治会の会合などにも施設を利用していただけていることで、地域活動の成果が出ていると考えています。		① より多くの地域の方にご利用していただき、訪問介護でてんじゅを指名して頂けるよう努めます。	① 河南町内にルートを開拓、富田林市、美原区のルート強化を行いました。7年度もオンライン研修による職員研修でスキル向上を行いました。
	② サ高住さえずりと連携し、長く安心してご利用していただけるようにします。	② 入居、通所において利用案件を紹介いただきました。	② BCP対策の推進 平尾自治会との連携の構築	② 事業継続計画に基づき災害時の体制整備を行い、平尾自治会との連携強化にも取り組んだ。	② BCP対策の推進 マニュアルの見直し、備蓄の推進、委員会活動、研修及び訓練の実施、災害時の近隣住民受入れ態勢の整備強化	② 被災後の事業継続に向けてのマニュアル整備、研修及び訓練の実施を行いました。災害時における近隣住民の受け入れ態勢を整備しました。	② 地域の行事等の協力	② さつき野夏祭り、平尾地区の秋祭りのお手伝いを行いました	② 地域の住宅型施設との差別化を図り、その情報発信	② ワンランク上の上質なサービスの提供を心がけ、その情報を様々な手法で発信したことで効果は出ています。	訪問看護	① 様々な医療ニーズへの対応継続と各分野との密な連携の取り組み	① 各分野との密な連携の取り組みは遂行することができたが慢性的な看護師不足により医療ニーズのある方に対して受け入れ態勢を整えることができなかった。
財務	③ 火災、災害時の地域との連携	③ 地域との訓練は出来ず自主訓練のみでした。	③ 地域との訓練は出来ず自主訓練のみでした。	④ 包括支援センターと連携し活動を行っています。	③ 地域交流活動の推進 天寿祭り 無料介護相談会 実習生の受入れ	③ 法人主催の秋祭や無料介護相談会、自治体での催しの参加など、地域交流に努めました。	③ 地域清掃(月1回)	③ 月1回の地域の掃除に参加	③ 法人内施設との連携のPR	③ ホットスプリングの在宅復帰の連携や、待機者へ他施設へ誘導することで良い連携が図れている。	訪問介護	① 50件/日 (14,000件/年以上)	① 10,243件/年で未達成でした。職員の退職が重なり、職員補充が追いつかず。
	④ 地域の相談窓口の在宅介護支援センターの役割	④ 包括支援センターと連携し活動を行っています。										② 身体介護・身体生活の割合40%以上	② 前回36%に対し、7年度は41.9%と達成。売上減少を最小限に留まることが出来た。
	⑤ さえずり祭り開催	⑤ 地域の方や利用者様・ご家族様(サ高住)にも参加していただきました。											
利用者・家族	① 入所、ショート稼働率98.5%以上	① 待機者の減少により空室を埋めきれず98.3%と目標に届きませんでした。	① 高稼働率の維持・向上 入所稼働率99.5%以上 通所稼働率88.0%以上	① 入所稼働率:98.0%(目標未達) 通所稼働率:91.6%(目標達成) ケアマネ件数:年間約3,600件(常勤換算6名)	① 上位区分算定に向けた体制整備 入所稼働率99.0%以上 入所在宅復帰率30%以上 通所稼働率93.0%以上 取得可能な加算の精査、取得の推進	① 入所稼働率99.29% 通所稼働率95.36% 入所、通所リハ共に稼働率目標達成。 入所においては上位加算算定に向けて取り組み、令和8年4月より加算型施設から在宅強化型施設へ移行。	① 高稼働率の維持・向上 稼働率98.0%以上	① 年間平均稼働率98.49%	① 高稼働率の継続 居室稼働率97%以上	① 居室稼働率98.5以上を確保できています。	訪問看護	① 看護師1名、5件/日 (6,100件/年以上)	① 年間3,621件と目標を下回りましたが看護師2.5名での実績としてとなっております。
	② デイサービス稼働率83.0%(33.2名/日)以上	② 通期83.1%稼働率は達成できましたが、金額はマイナスでした。	② 107.1% 278名と目標を達成出来ました。	② コスト意識を持ち諸経費の点検・見直しを行いました。想定した経営改善には至らず、収支面では課題が残る結果となりました。	② 諸経費の点検、見直し 経費の見える化と適正管理 設備・備品の適正管理 経年劣化等に伴う修繕物の見極め	② 物価高騰対策では経費の流れの見える化、適正管理に努めました。経年劣化による老朽化が進んでいるため、定期的な点検、計画的な補修、修繕を進めています。	② 入所及びショート待機者の確保	② 事業所、病院への定期的な営業訪問及び近隣地区へのポスティングを継続して行っています	② 介護保険高算定率確保	② 日々取りこぼしがないようにスタッフと連携を図ることができた。		② リハビリ1名、5件/日 (7,100件/年以上)	② 年間11,774件と目標はクリアできていますが前回と比較すると減少がみられています。
	③ ケアマネ 常勤換算6名/登録260件(うち1名は在宅介護支援センター業務)	③ 107.1% 278名と目標を達成出来ました。	③ 107.1% 278名と目標を達成出来ました。	③ コスト意識をもち、より安定的な経営を目指す 諸経費の点検、見直し	③ 諸経費の点検、見直し 経費の見える化と適正管理 設備・備品の適正管理 経年劣化等に伴う修繕物の見極め	③ 物価高騰対策では経費の流れの見える化、適正管理に努めました。経年劣化による老朽化が進んでいるため、定期的な点検、計画的な補修、修繕を進めています。	③ 入院日数の最小限化 ショートステイで空床利用調整	③ 病院の地域医療連携室と頻繁に状態確認を行い、退院調整を行いました	③ 平均介護度2.5以上	③ 平均介護度2.7程度を推移することができました。			
業務プロセス	④ 入所、ショート共に待機者の確保とデイサービスの登録者増	④ 入居待機者いない状況が続いています。	④ 入居待機者いない状況が続いています。	④ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	④ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	④ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	④ 人件費の意識	④ 業務マニュアルの見直しを行い、人員配置の工夫を行っています	④ 物価高騰による経費削減	④ 経費節減を心がけ実践しましたが、それにも増して物価の高騰が高まり困難な状況と考えています。	訪問介護	① ニーズを把握し、信頼関係を大切に、安心してご利用いただけるよう努めます。	① ニーズやご利用者の状態をより深く把握するために、ご利用者個々のグーブラインを立ち上げ、情報共有強化を行いました。
	⑤ 職員確保と人件費の意識	⑤ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	⑤ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	⑤ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	⑤ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	⑤ 看護部門と通所部門で職員の入退職が続きました。	⑤ 人件費の意識	⑤ 業務マニュアルの見直しを行い、人員配置の工夫を行っています	⑤ 平均介護度2.5以上	⑤ 平均介護度2.7程度を推移することができました。		① 生活の質向上の視点を重視して他職種と連携、情報共有していく。	① 生活の質の向上に視点を重視することで法人内の他のサービスへの介入へつなげる事ができた。
	⑥ 加算見直し	⑥ 生産性やLIFE等取れていません。今年度取得	⑥ 生産性やLIFE等取れていません。今年度取得	⑥ 生産性やLIFE等取れていません。今年度取得	⑥ 生産性やLIFE等取れていません。今年度取得	⑥ 生産性やLIFE等取れていません。今年度取得	⑥ 人件費の意識	⑥ 業務マニュアルの見直しを行い、人員配置の工夫を行っています	⑥ 物価高騰による経費削減	⑥ 経費節減を心がけ実践しましたが、それにも増して物価の高騰が高まり困難な状況と考えています。			
人材育成	① 家族会の実施	① 事業報告や意見交換を行いました。	① ご利用者の尊厳が守られる「穏やか」な暮らしを支援し、詳細な情報共有及び相談で要扶養者へも安心をご提供していきます。	① ご利用者の意向に配慮した支援を行い、尊厳保持に努めた。	① 在宅復帰後の生活支援 在宅復帰後の積極的な生活支援 法人内サービス活用 の推進	① 在宅復帰後の利用者様の生活全般を法人全体で支え、安心した暮らしに繋がるように支援しました。	① ご利用者、ご家族とのコミュニケーションを図りながら協力関係を構築する。	① 面会時の状態報告及び、月に一回の写真付きお手紙の配布を行いました	① 面会制限することなく、ご入居者、ご家族の関係性を継続	① 日々面会に対する感謝の言葉をいただいています。制限をせずに今後も継続予定。	訪問介護	① 生活の質向上の視点を重視して他職種と連携、情報共有していく。	① 生活の質の向上に視点を重視することで法人内の他のサービスへの介入へつなげる事ができた。
	② ユニットごとに、季節感を感ぜられるイベントや楽しく気分転換ができる企画を推進します。	② 雑祭・さえずり祭り・クリスマス会・餅つき大会等開催しました。	② 「関係を築く力」擁護する力を発揮しひとり一人に寄り添う	② エリア制を取り入れ一人ひとりに寄り添う姿勢を重視し、適切な支援を実施した。	② ご利用者、ご家族とのコミュニケーション 扶養者の安心に繋がる情報共有及び相談体制 積極的な情報発信 (インスタ、SNS)	② ご家族様との連絡、連携ツールとして「つながる家族」を導入し、請求作業の効率化、情報共有の効率化を図りました。ホームページやInstagramを活用した情報発信ではご家族様から好評を得ています。	② ご家族と情報共有し、トラブルを未然に予防します。	② 状態変化時にはこまめに家族様へ連絡を入れ、情報共有を図りました	② 地域と連携を図ったイベントの計画	② さえずり祭りははじめ、各種施設でのイベントをInstagramなどで発信し家族様等に来荘いただけています。		② ご利用者、ご家族の気持ちに寄り添う看護の提供	② 安心感・満足度の向上により訪問回数の増回へつなげる事ができた。
	③ デイサービスで喜んでいただける行事	③ こども園との交流やレクリエーションを刷新しました。	③ こども園との交流やレクリエーションを刷新しました。	③ ご家族との情報共有を継続し、安心につながる関係づくりを進めた。	③ 在宅復帰後の生活支援 在宅復帰後の積極的な生活支援 法人内サービス活用 の推進	③ 在宅復帰後の利用者様の生活全般を法人全体で支え、安心した暮らしに繋がるように支援しました。	③ ご家族と情報共有し、トラブルを未然に予防します。	③ 集まってる実施は未定 精神的な状態報告は、介護士からだけではなく、Drからの直接の連絡を入れて頂きました	③ ご入居者、ご家族への生活ニーズの細かな把握	③ 家族様、各支援者との密な連絡により、状況把握を共有できている。			
人材育成	④ 看取り介護の継続	④ 3名の利用者様の看取りを行いました。	④ 密なご利用者ご家族とのコミュニケーション	④ ご家族との情報共有を継続し、安心につながる関係づくりを進めた。	④ 在宅復帰後の生活支援 在宅復帰後の積極的な生活支援 法人内サービス活用 の推進	④ 在宅復帰後の利用者様の生活全般を法人全体で支え、安心した暮らしに繋がるように支援しました。	④ ご家族と情報共有し、トラブルを未然に予防します。	④ 集まってる実施は未定 精神的な状態報告は、介護士からだけではなく、Drからの直接の連絡を入れて頂きました	④ 地域と連携を図ったイベントの計画	④ さえずり祭りははじめ、各種施設でのイベントをInstagramなどで発信し家族様等に来荘いただけています。	訪問看護	① 各事業所のニーズとのすり合わせをし、ご利用者にとって有益なサービス提供に努める。	① ケアマネ各々とSNSを利用しサ責らと共有。月1回、居宅グループ全体で合同会議を行う。
	① 在宅から施設へ生活の場が移っても、自立した尊厳ある生活が送れるよう支援を行います。	① ご家族と連携し、ご利用者の想いを尊重し自律した生活がおくれるよう取り組みました。	① 生産性向上の取り組み ガイドラインに基づいた改善活動 生産性向上推進体制 加算Ⅱを目指した業務の強化	① ガイドラインに沿った業務改善を実施し、生産性向上に向けた体制整備を進めた。	① 生産性向上の取組推進 ガイドラインに基づいた改善活動 業務のICT化、見守り機器等導入の検討	① 生産性向上委員会を中心に業務の見える化と無駄削減に努め、効率的で質の高いサービスの提供に向けた活動を進めました。	① 法人内各事業所間との連携強化 居宅ケアマネや施設相談員へ空床情報を適時報告し、迅速な連携を図ります。	① 法人内の事務所へも定期的に訪問し、現状報告を行いました	① 入居者、家族、外部関係者への接遇の徹底	① 職員ひとりひとりが細かなサービス内容を確認し統一したサービス提供ができた。		① 効率性を検証し、生産性向上に努める。	① 全職員が各業務の習得率を上げることでより効率よく業務に取り組むことができた。
	② 効率的で働きやすい環境に向け、職員の確保と技能実習生の育成を進めます。	② 技能実習生の勉強会や教育に取り組む。	② 業務改善マネージメントの強化 チームで知恵と工夫を出し合い、業務改善できる環境づくり	② 各部署で課題を共有し、チームで改善に取り組む環境づくりを推進した。	② 法人内事業所間、各部門間連携の推進	② 法人内事業所間ICT化にて情報共有、連携をこれまで以上に密に行いました。各部門間でも介護ソフトの活用など、ICT化を図り、業務の効率化に繋がっています。	② 医療連携の強化を図る	② 連携病院とは、月1回の現状把握の為の会議を実施	② 法人内外専門職との細かな連携	② ホットスプリングの在宅復帰のなどの連携が強化で来ている。			
人材育成	③ 事業継続計画の更新と訓練の実施	③ 事業継続計画書の見直しと研修、訓練を行いました。	③ 事業継続計画書の更新と訓練の実施	③ 事業継続計画書の更新と訓練の実施	③ 事業継続計画書の更新と訓練の実施	③ 事業継続計画書の更新と訓練の実施	③ 事業継続計画書の更新と訓練の実施	③ 事業継続計画書の更新と訓練の実施	③ BCP等、研修の充実	③ 各種ケアマネ協会主催の研修など出席できています。	訪問介護	① 働きやすい職場環境を整える	① 時短バートの導入。直行、直帰枠を広げ、働きやすい環境と効率UPを推進できました。
	④ ホスピタリティを理解し全職員で取り組み選ばれる施設を目指す。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 職員全体会議内で接遇について勉強会を行いました。	④ 施設内研修の充実	④ 外部講師を招き、研修を行うことができた。		② オンライン研修、外部研修を利用し、資質の向上を推進する。	② 開設後初の運営指導が入り、加算算定要件のオンライン研修も評価をいただきました。
	⑤ 技能実習生の受け入れと指導(新たに3名予定)	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支	⑤ 施設内研修の充実	⑤ 外部講師を招き、研修を行うことができた。			



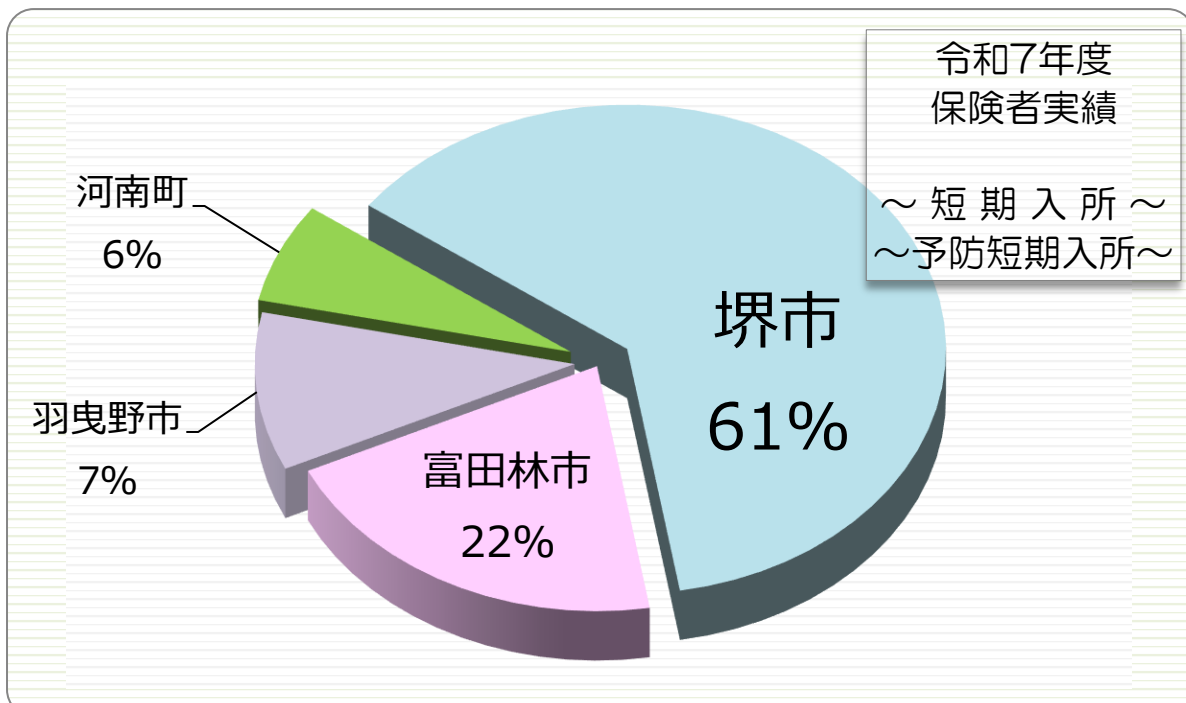
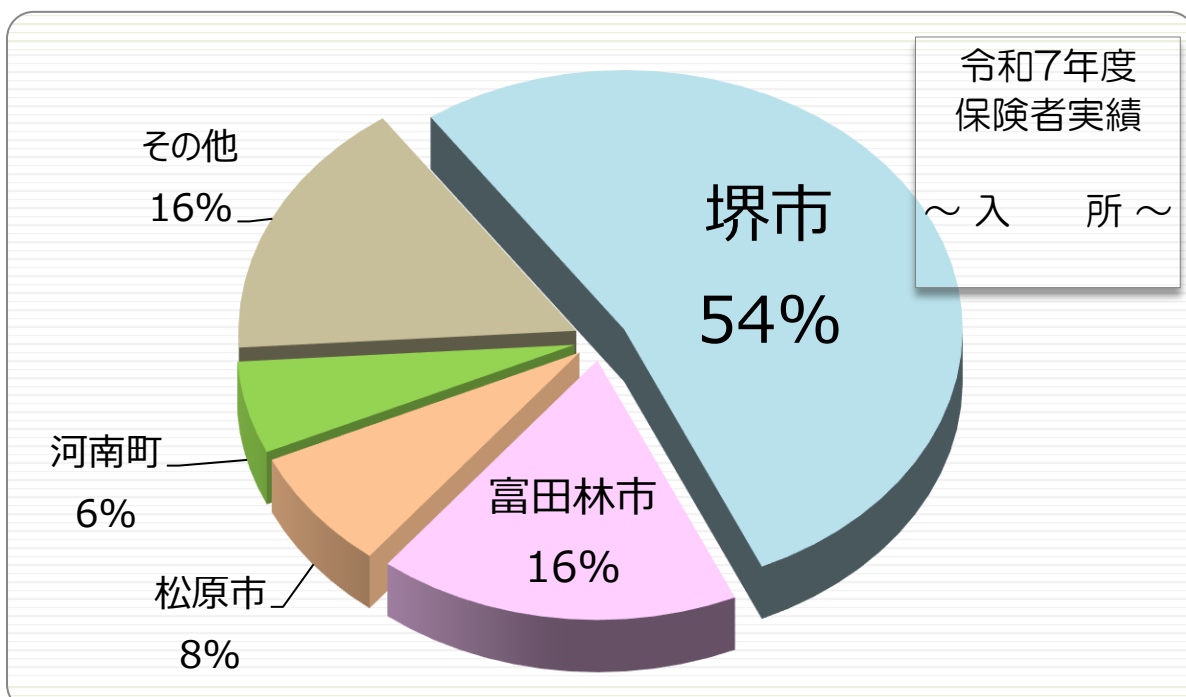
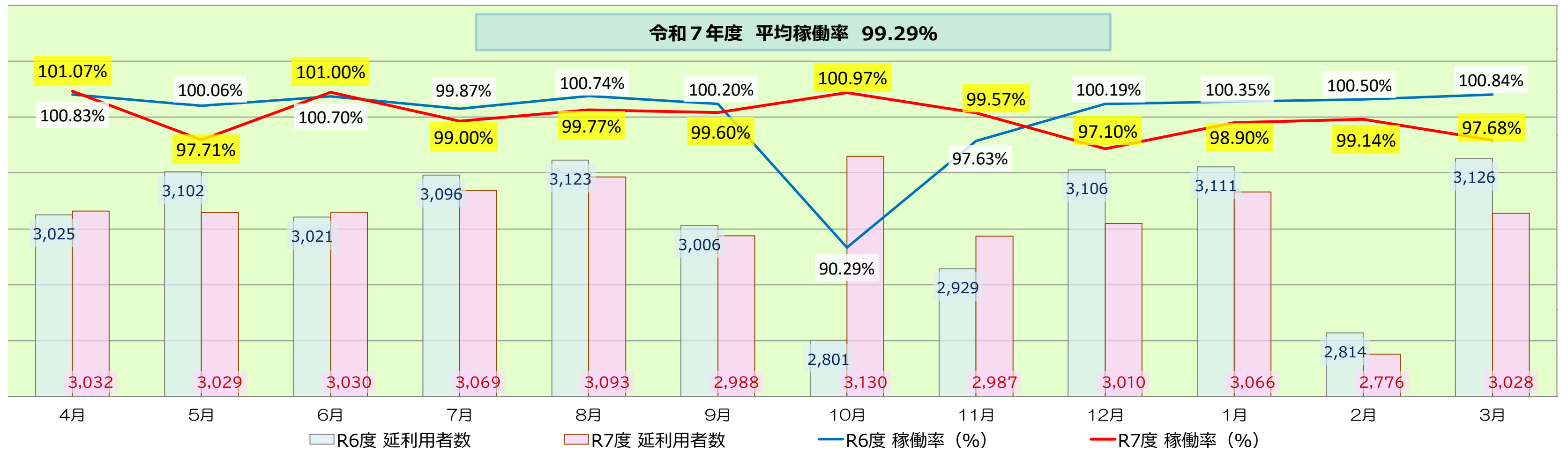
【入所】	R6年度	R7年度
年間新規入所者総数	15名	9名
年間退所者総数	13名	28名
年間平均稼働率(定員58名)	96.70%	98.27%

【短期入所】	R6年度	R7年度
年間利用延人数	10,321名	10,737名
月平均利用者数	860名	895名



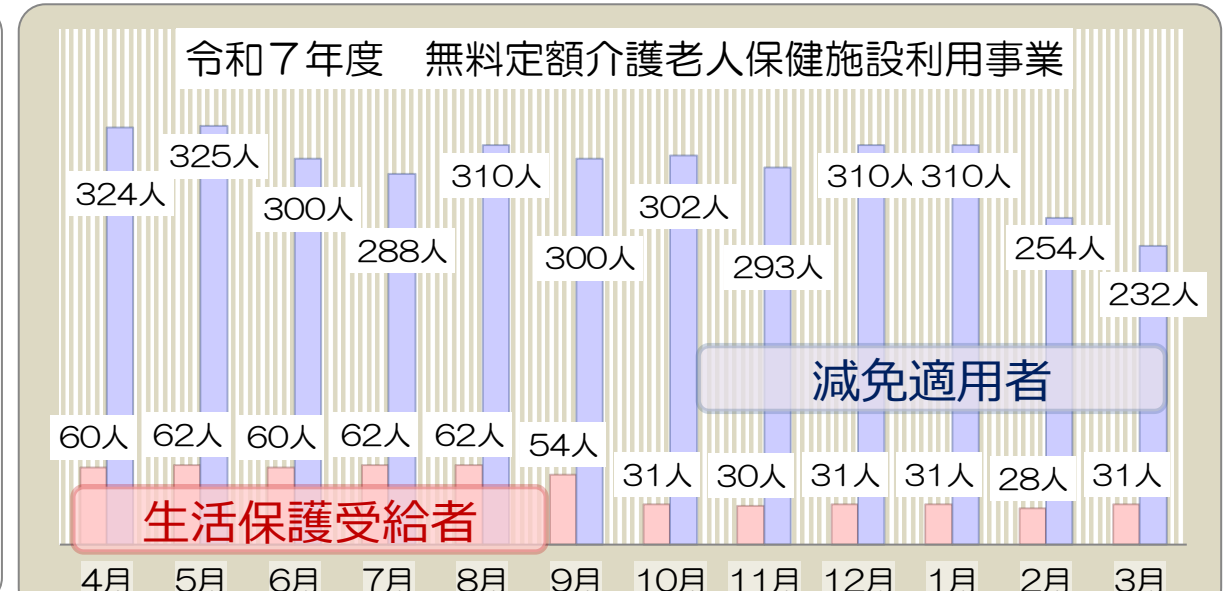
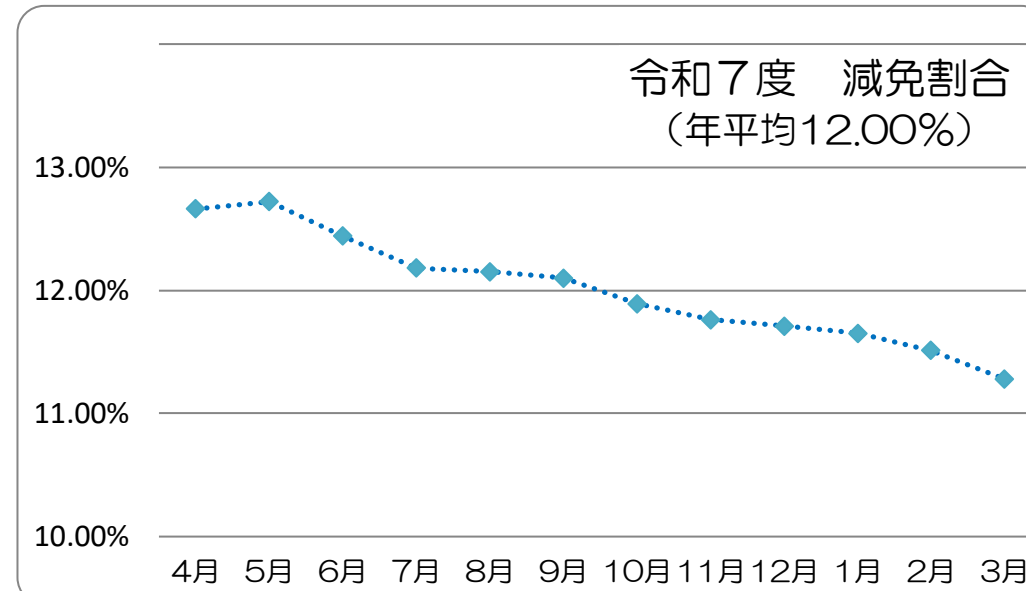
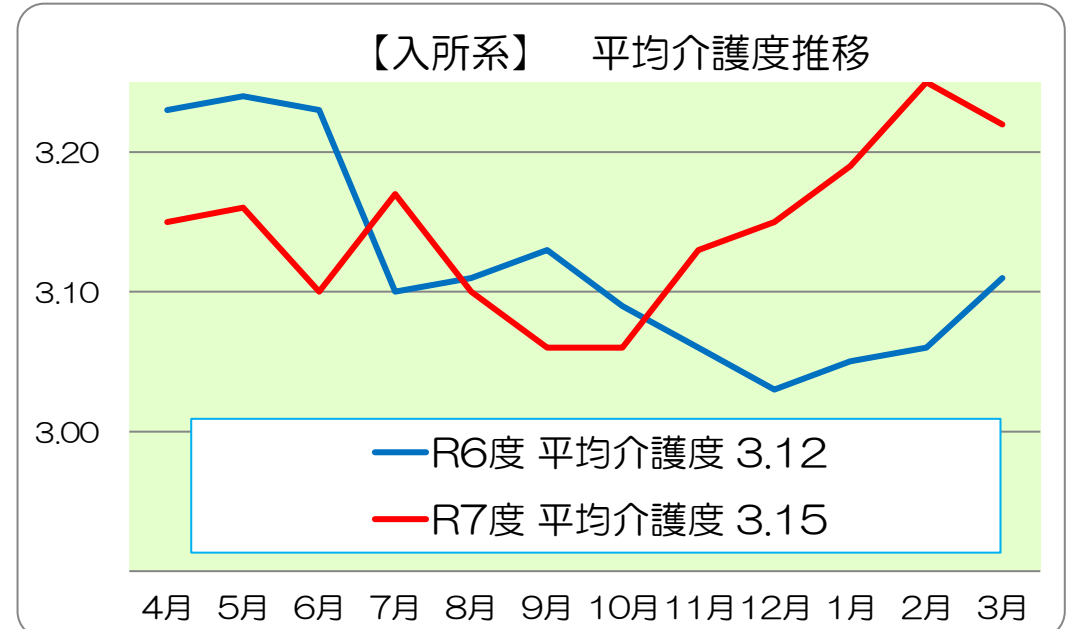
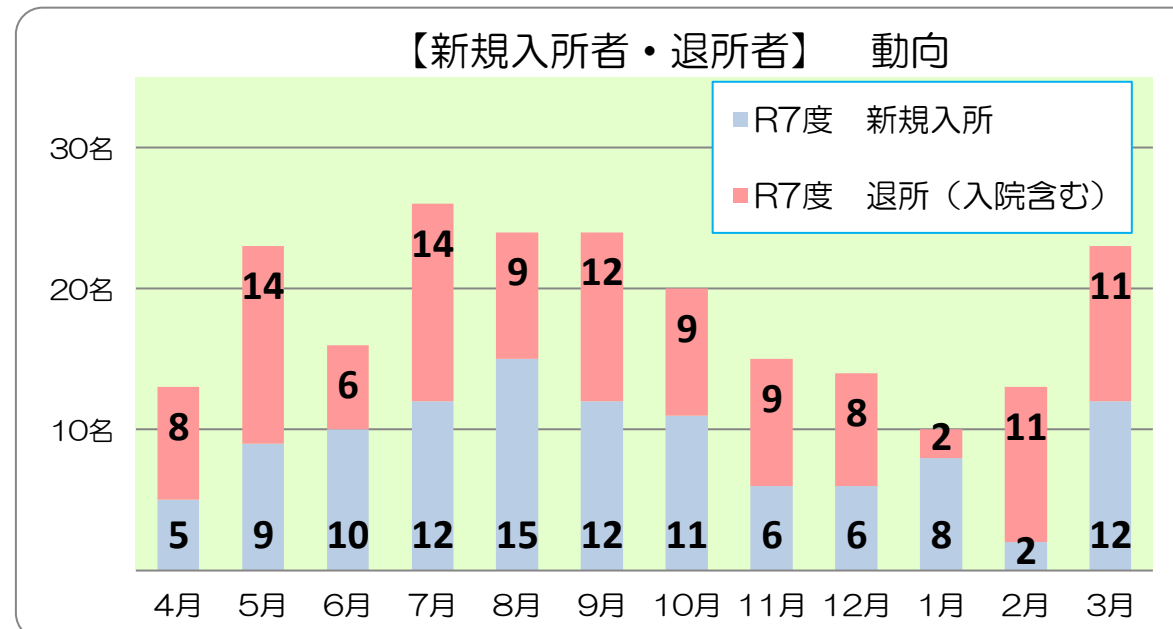


介護老人保健施設ホットスプリング美原 【入所・（介護予防）短期入所療養介護】 月別稼働率・月別延利用者数

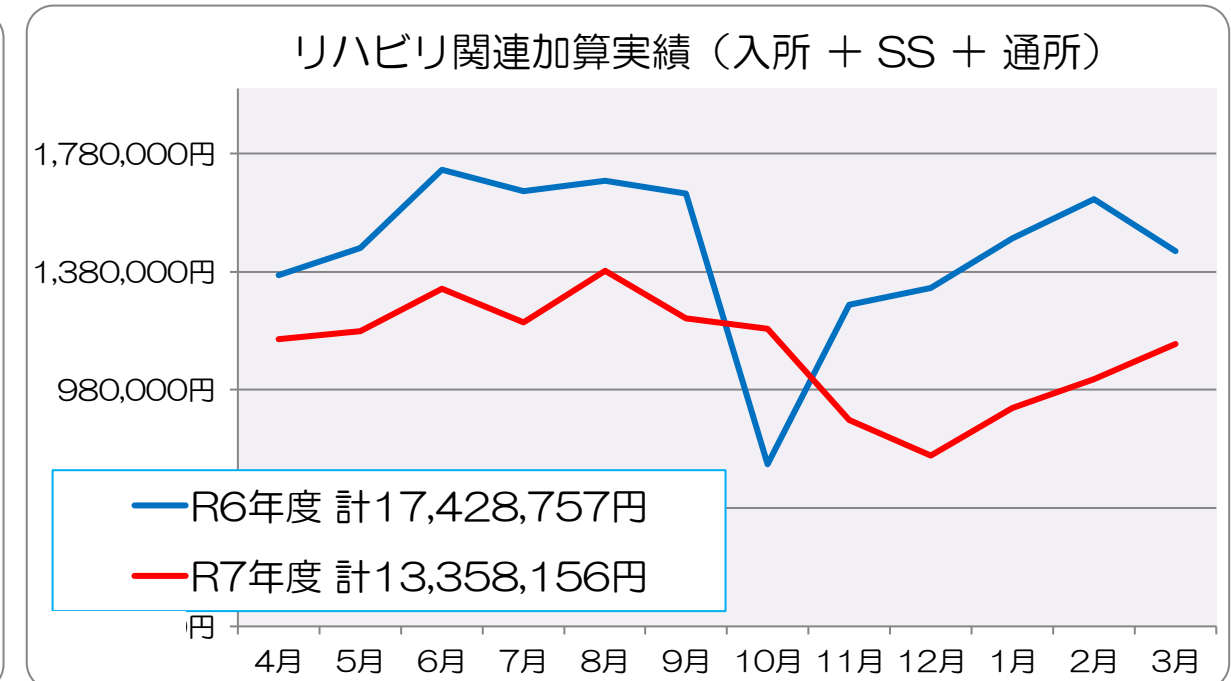
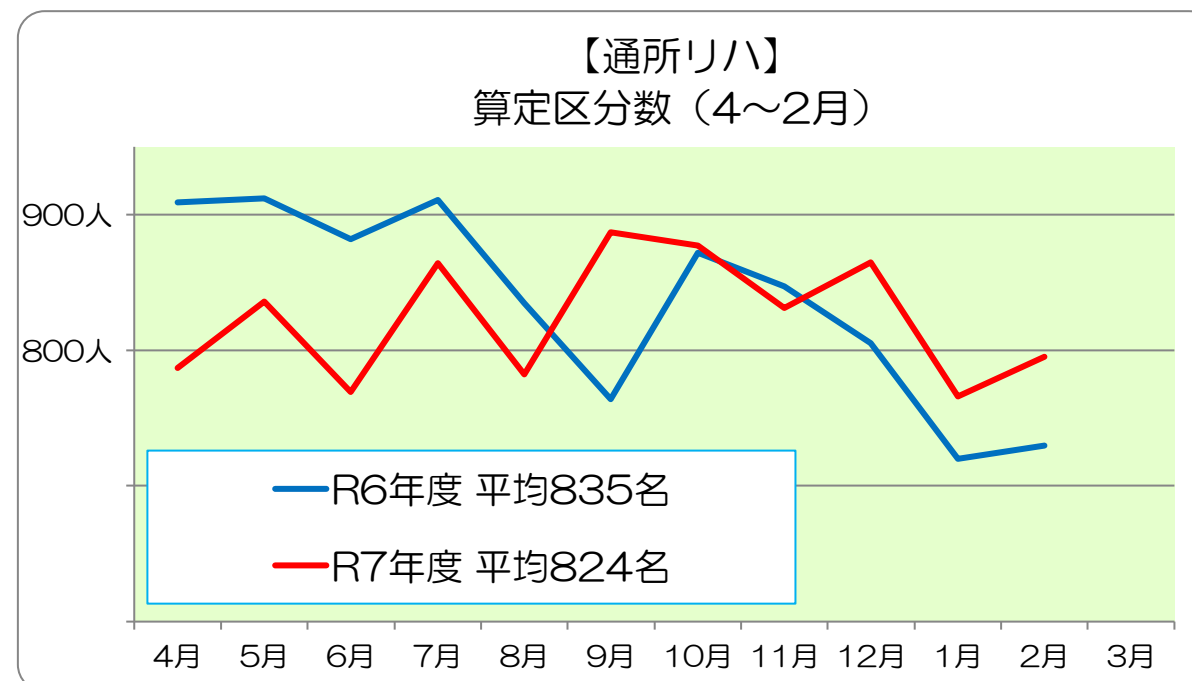
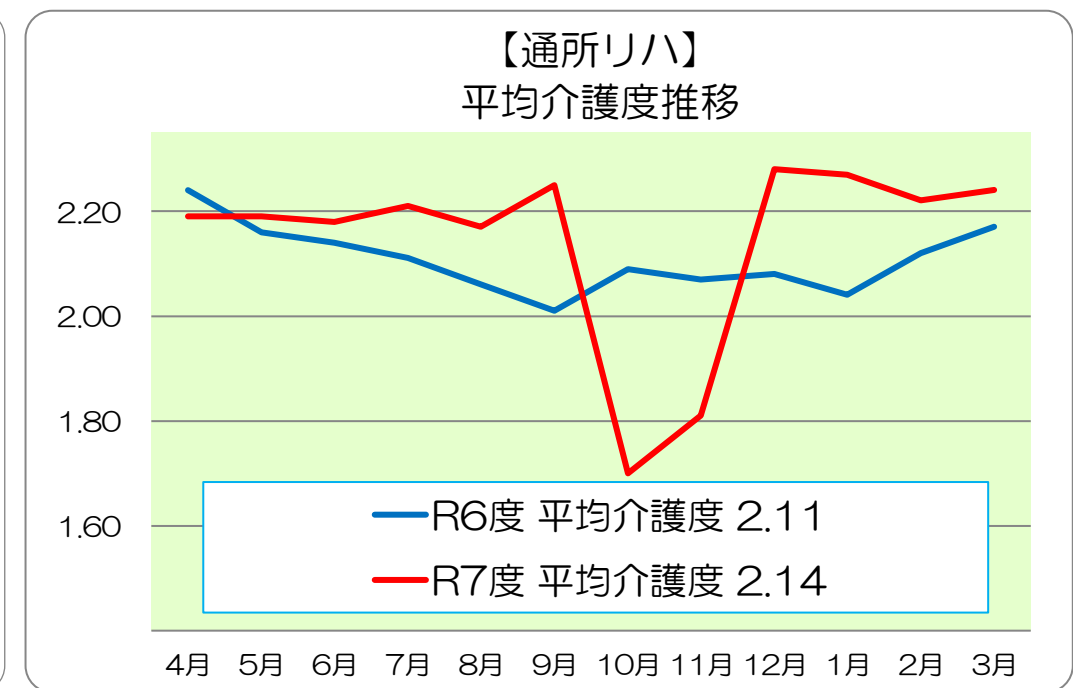
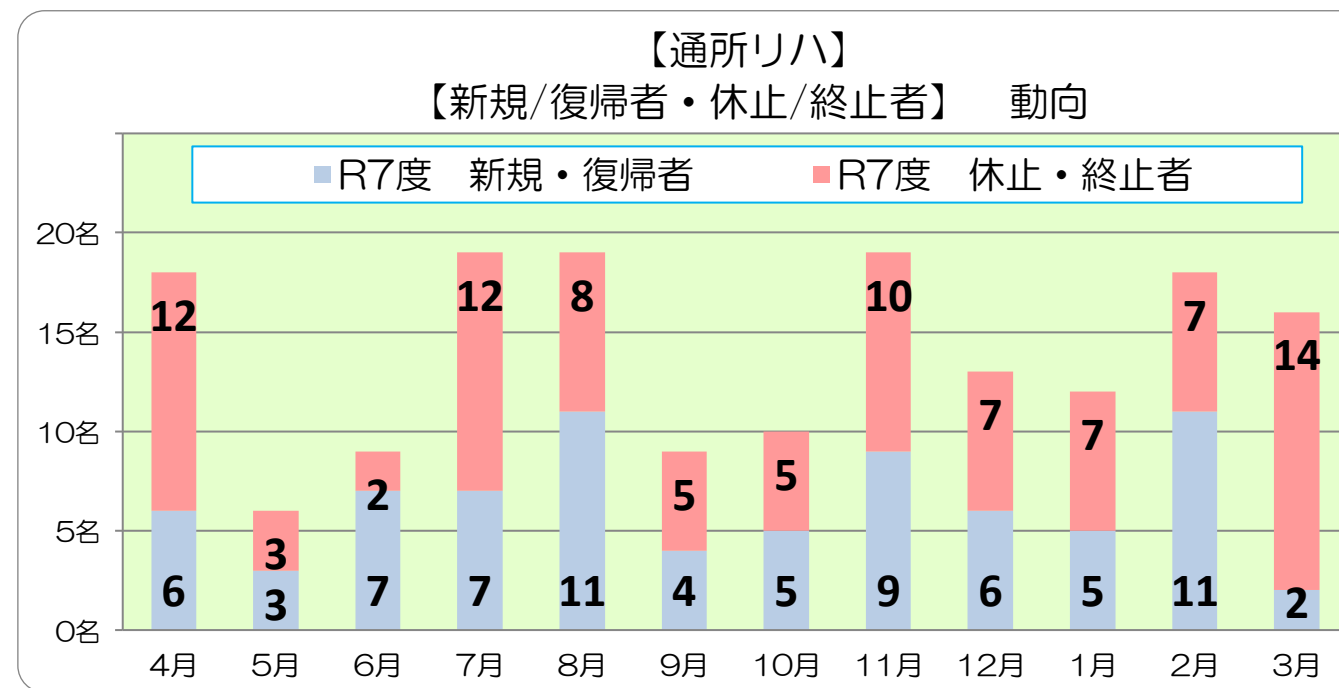
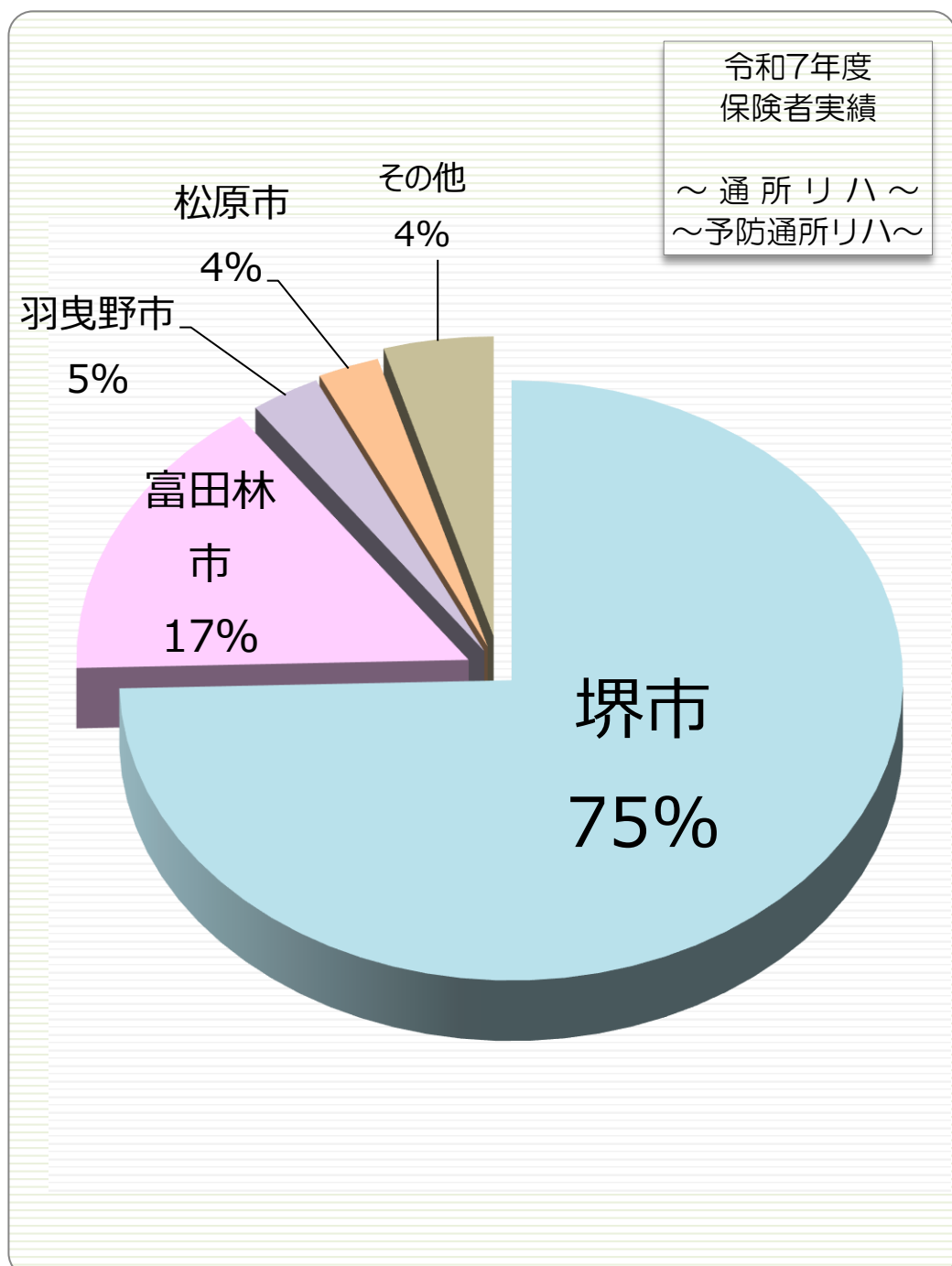
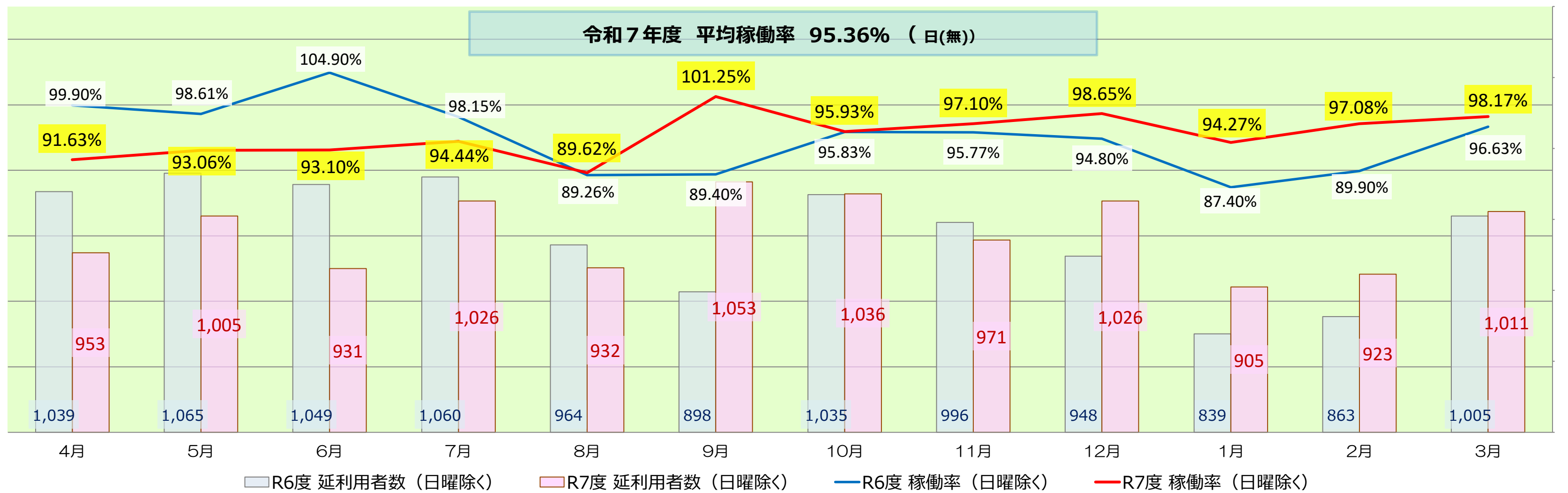


【入所】	R6年度	R7年度
年間新規入所者総数	176名	108名
年間退所者総数	171名	113名
年間平均稼働率（定員100名）	99.35%	99.29%

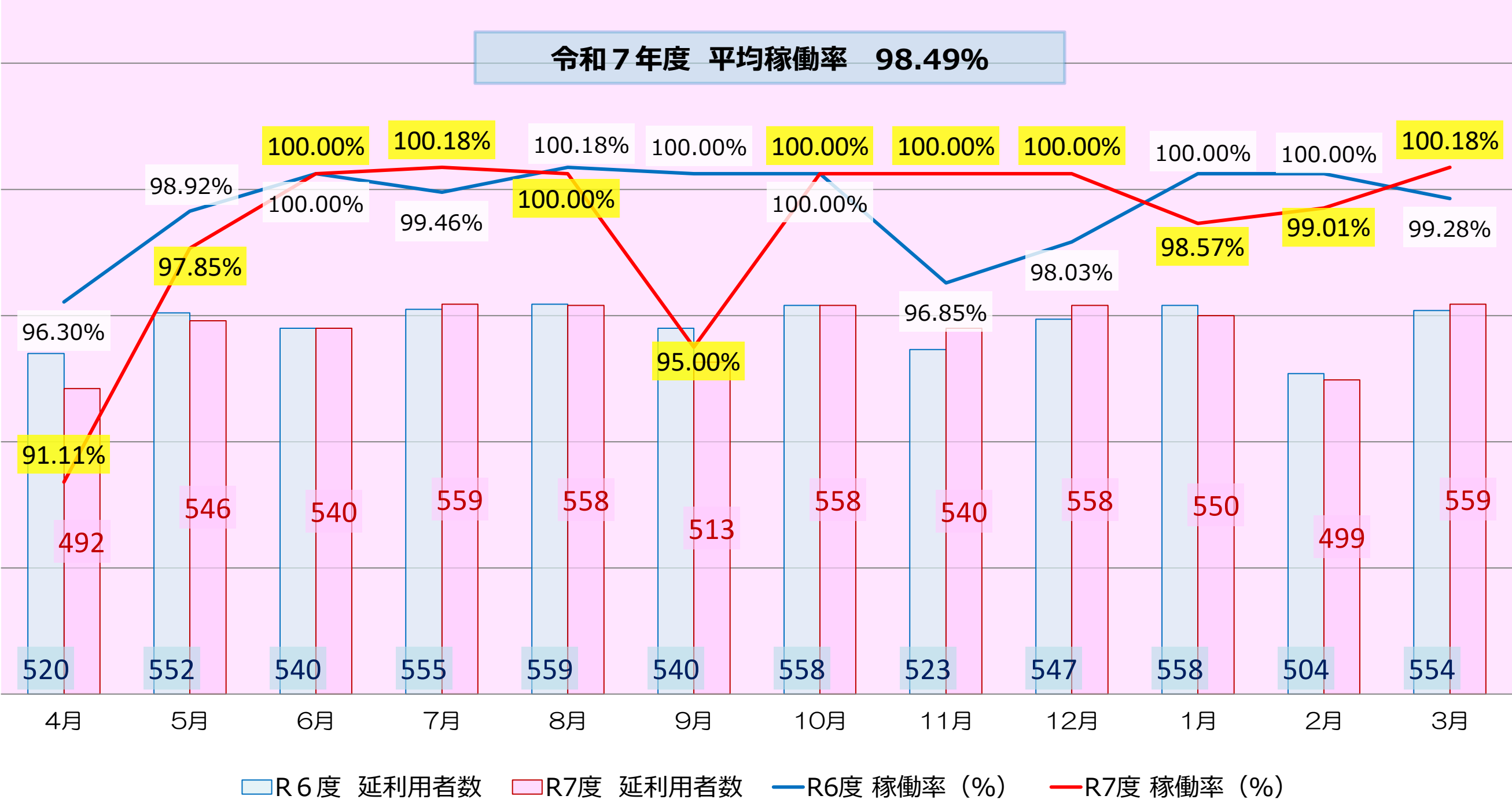
【短期入所】	R6年度	R7年度
年間利用延人数	3,863名	3,185名
月平均利用者数	322名	265名



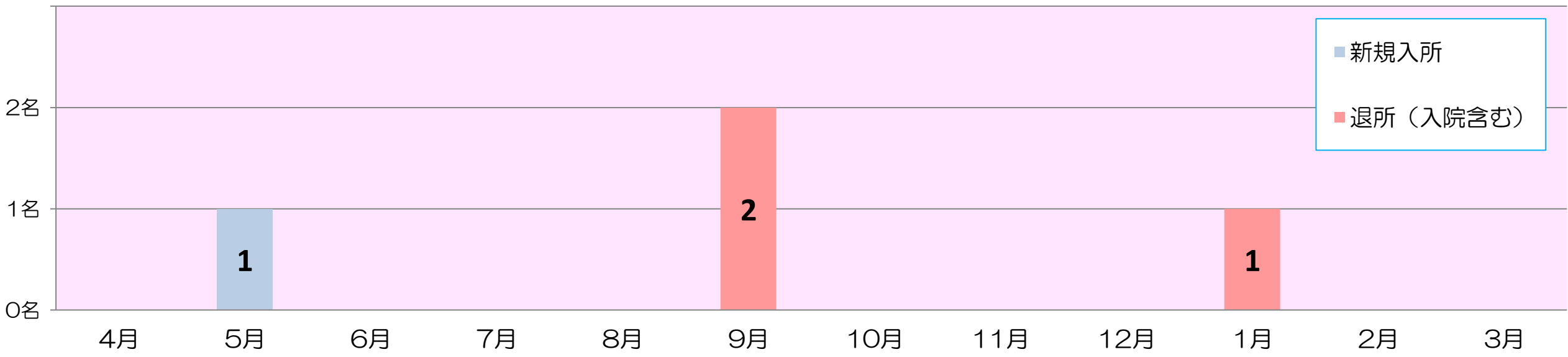
介護老人保健施設ホットスプリング美原 【（介護予防）通所リハビリテーション】 月別稼働率・月別延利用者数



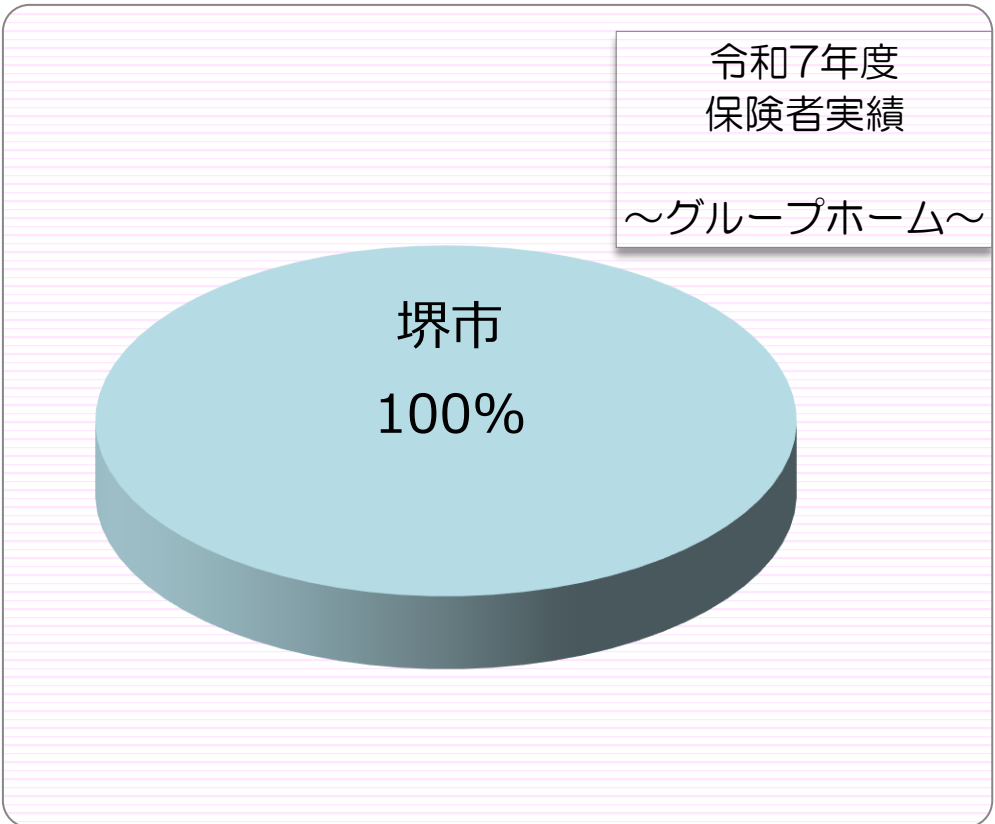
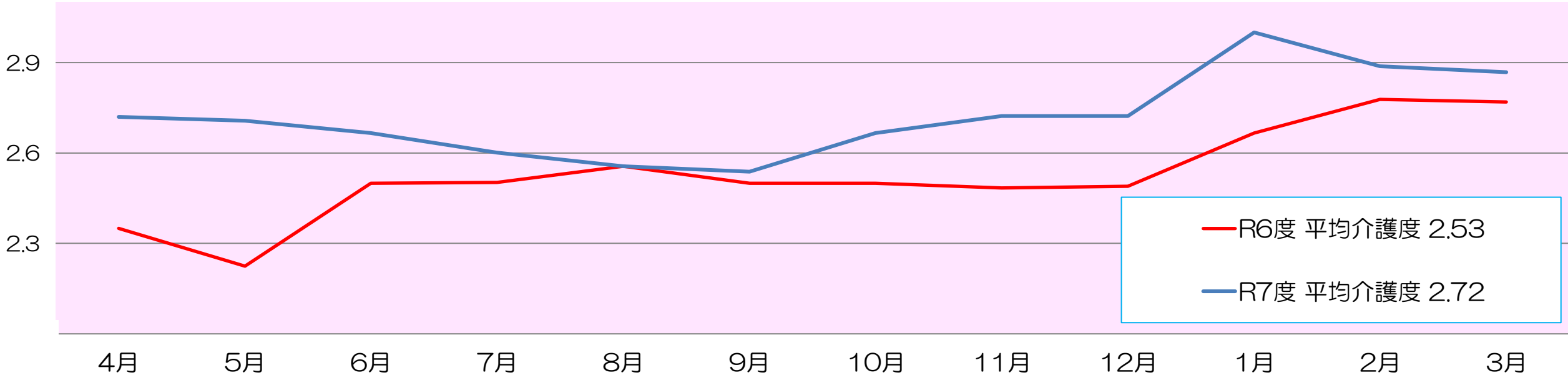
グループホーム ファミリーハウス美原 月別稼働率・月別延利用者数



【グループホーム】 新規入所者・退所者 動向



【グループホーム】 平均介護度推移



サービス付き高齢者向け住宅 さえずり 月別稼働率・月別延利用者数

